

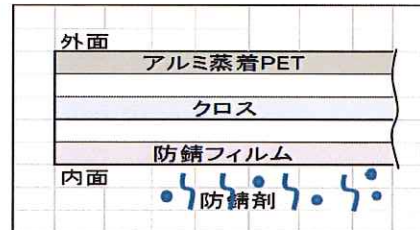
## 防湿 + 防錆のHybridシート

コスモ化成工業の新防錆シートは従来のバリテック(当社防湿シート)に防錆剤を配合した防錆シート層を一体化させることにより、これまでの防湿シートにはない防錆効果と持続性を実現しました。

長期間の輸送、保管にも防錆シート層が対象物に薄膜層を形成することにより外部環境の激しい変化から対象物を守ります。

また、これまで防錆シート梱包と防湿シート梱包を別々に行ってきた作業も1度で終了します。

P-1防錆シートのイメージ



### ● P-1防錆シートの性能

#### I. 金属防蝕性試験

試験対象金属 冷間圧延鋼板 (SPCC)  
リン青銅 (C5210)

電気亜鉛メッキ鋼板 (SECC)  
真鍮 (C2600) 引抜きアルミ

#### テスト結果 一覧

金属	シート		対象1.	対象2.	
SPCC	P-1 防錆	天面	○	○	
		断面	○	○	
	P-1 現行タイプ	天面	×	黒錆発生	○
		断面	▲	点錆	▲ 点錆
SECC	P-1 防錆	天面	○	○	
		断面	○	○	
	P-1 現行タイプ	天面	○	○	
		断面	○	▲ 点錆極少	
リン青銅	P-1 防錆	天面	○	防錆剤付着	○ 防錆剤付着
		断面	○		○
	P-1 現行タイプ	天面	○		○
		断面	○		○
真鍮	P-1 防錆	天面	○	防錆剤付着	○ 防錆剤付着
		断面	○		○
	P-1 現行タイプ	天面	○		○
		断面	○		○
引抜きアルミ	P-1 防錆	天面	○	○	
		断面	○	○	
	P-1 現行タイプ	天面	○	○	
		断面	○	○	

#### 試験方法 コンテナ輸送の内部条件の過酷再現試験

・2種の環境を各々4時間保持し、2時間かけて環境移行する

条件A 気温25° C 70%RH

条件B 気温50° C 95%RH

条件移行時は、気温・湿度共に等勾配にて行う

(条件Aで4時間保持→AからBへ2時間かけて移行→

条件Bで4時間保持→BからAへ2時間かけて移行)合計12時間

12時間を1サイクルとして、連続10サイクル行う

120時間(5日間)